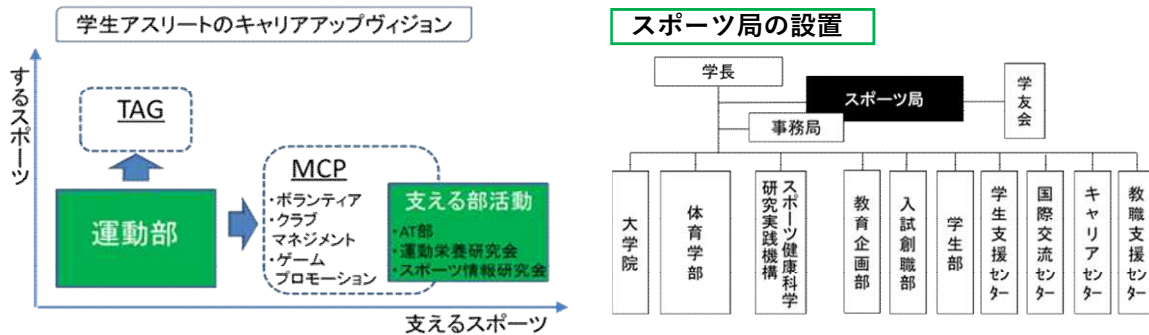


大学スポーツ振興の推進（仙台大学の取組）

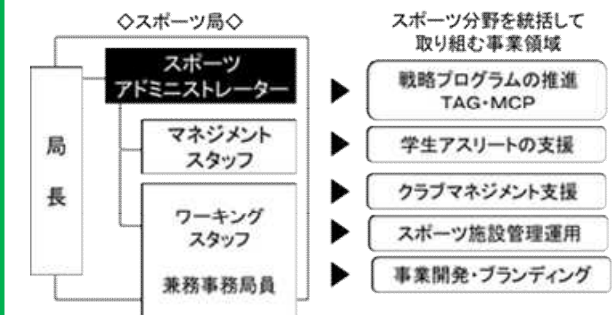
スポーツ分野の統括業務の実施

- ・ 既存組織を統括しうる学長直轄組織として「スポーツ局」設置、以下の業務を担う。
- (1) 学生アスリートキャリアアップ戦略プログラムの推進 ～TAG・MCPプログラム
- (2) 学生アスリート支援プログラムの拡充と実践
- (3) 部活動におけるマネジメント業務の標準化に向けたマネジメントパッケージの作成
- (4) 地域貢献を視野に入れた本学スポーツ施設の利用・運営管理
- (5) スポーツによるブランディング促進と将来的な大学スポーツのビジネス化業務



スポーツドミニストレーターの配置

- ・ スポーツ局長の下にスポーツドミニストレーターを1名配置する。
- ・ 管理型業務は、ルールづくり、仕組みづくり、システム化によって業務の定型化を推進。
- ・ 創造型の業務は、外部組織や団体との調整窓口機能を果たし、培ったネットワークからの新しい知見の導入を進め、新たな事業開発を目指す。



大学スポーツにおける先進的モデルの企画・立案及び実施

学生アスリートのキャリア形成支援企画

ホーム&アウェイ方式試合の試験的実行

- ・ ホームにて他大学との対抗戦試合開催、観客の集客や、興行運営を実践し、プロスポーツ球団で学んだノウハウを実践検証し、将来のホーム&アウェイ形式導入へのテストマーケティングとする。

男子
サッカー

テニス
団体対抗

スポーツボランティアの普及啓蒙活動

～学生のキャリア形成支援と地域貢献の観点を複合的に展開～

(1)学生ボランティア参加者拡大に向けた学内推進体制の整備

- ・ 「スポーツボランティアセンター」の機能確立

(2)「スポーツソムリエ」制導入とボランティア学生の資格認定

- ・ 地域社会や企業でのスポーツ指導者を育成、資格付与。

(3)市民スポーツボランティア育成への取り組み

- ・ スポーツボランティアシンポジウムの開催
- ・ 「仙台スポーツボランティアプロジェクト」の推進